

# まちの断片 交織—ジャンクの可能性を引き出す実験—

楊 茗 迹 小泉研究室



敷地：渋谷区鶯谷町  
用途：一時的なDIY工房+オープンギャラリー  
模型：模型 1/30 敷地模型 1/200



実験対象：渋谷区鶯谷町  
JR 渋谷駅から徒歩約 15 分



## 実験背景・目的：

渋谷区鶯谷町では、空き家・建物の老朽化・不法投棄が問題となっている。一方で、鶯谷町には、古着をリメイクする店など、使われなくなったものを再利用する文化がある。そこで、鶯谷町の空き家をリノベーションし、投棄物のリメイクができる **DIY 工房+リメイクされた物を展示するオープンギャラリー**とする。また、老朽化した建築については、外壁における特徴的な部分を色で強調したり、素材を一部保留したりすることで、既存の建築の魅力を最大限に活かす。それによって、地域住民や渋谷を訪れる人が「ジャンクの可能性を引き出す」ことを実践できる場所とする。



## 老朽化した建物



## 空き家



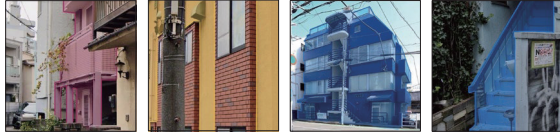
## 不法投棄物





実験方法：まちの「おもしろみ」を集めて、「ジャンク」にインストールする。

豊かな色彩



多様な素材



落書き



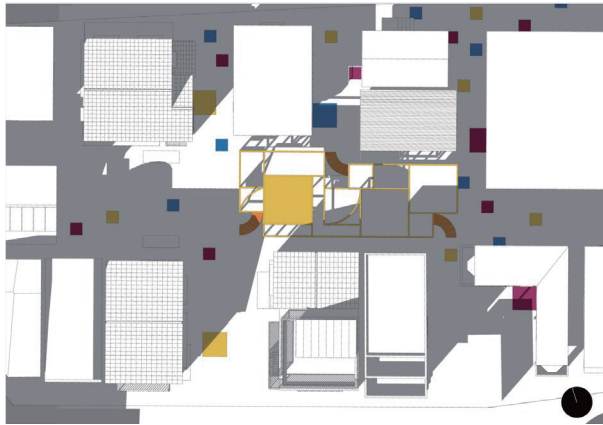
自由な形状



境界線を越えた自然



実験結果・考察：



リメイクされた不法投棄物

バッグ⇒装飾物



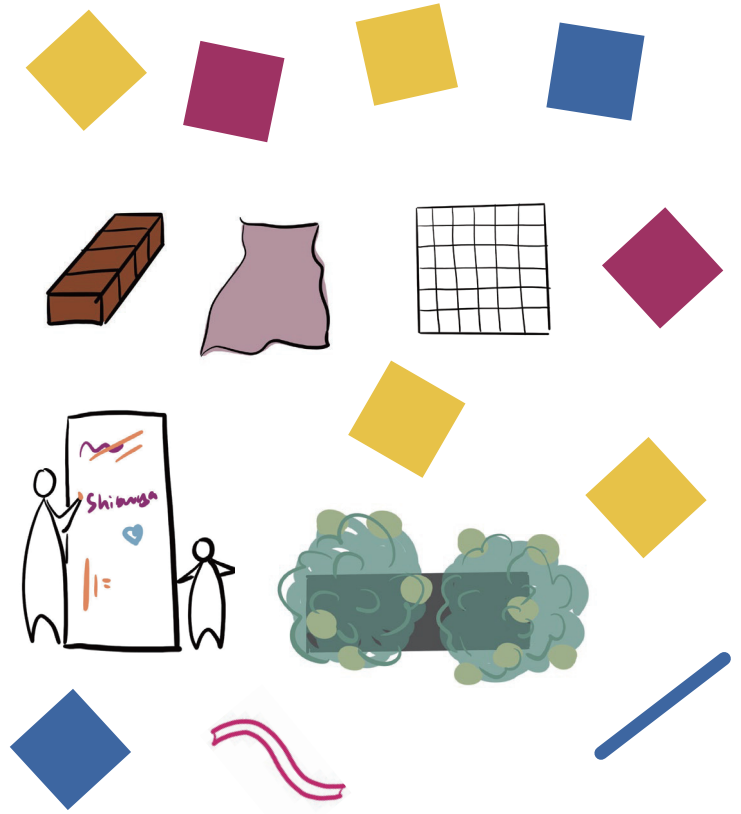
梯子⇒本棚



自転車⇒インスタレーション



いつも変わる建築の立面

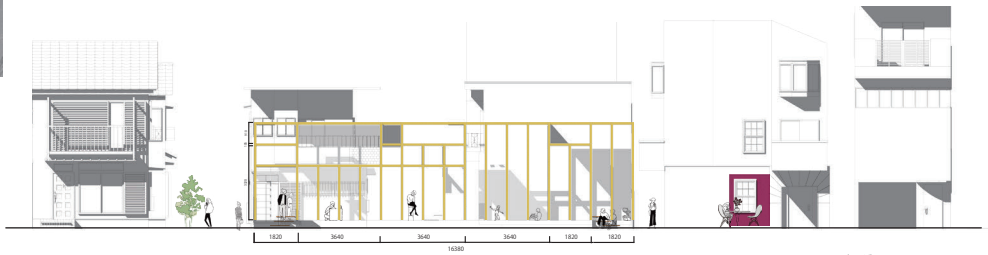


平面図 1 : 50



断面図 1 : 50

空き家2棟の軸組を一部(■部分)保留し、まちの「おもしろみ」を中にインストールする。



西面立面図 1 : 50



南面立面図 1 : 50